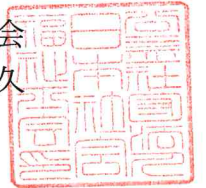


日社福祉 2019-785

2020年3月30日

一般社団法人岐阜県社会福祉士会
会長 安達 智紀 様

公益社団法人日本社会福祉士会
会長 西島 善久



本会の政治的アプローチに関する申し入れに関する回答

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、令和2年3月15日付けにて申し入れのありました本会の政治的アプローチに関する申し入れについて、回答いたします。

ソーシャルケアサービス研究協議会（会長：白澤政和氏）が支援する、超党派の「地域共生社会推進に向けての福祉専門職支援議員連盟（以下「福祉専門職支援議連」という。）（会長：田村憲久衆議院議員）」は、地域共生社会を推進していく担い手として、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士（以下「福祉専門職」という。）の人材を確保し、様々な領域で配置義務がなされ、かつ、待遇をも含めた社会的な評価を高めていくことを課題にした議員連盟です。当該議連は、2019年6月6日に設立総会及び第1回総会が開催され、設立することとなり、本会もソーシャルケアサービス研究協議会の構成団体として名を連ねております。

この度は、ソーシャルケアサービス研究協議会の活動の一環として、構成する団体等とともに、福祉専門職支援議連の田村憲久会長及び橋本岳事務局長の政治パーティーに参加したものです。

これは、特定の政党・議員を対象にするのではなくあくまでも超党派の政党・議員を対象にアプローチを行っていくという、これまでの全国会長会議、総会等において説明して参りました本会の政治的アプローチに関する考え方等と変更点はございませんので、引き続きご理解賜りますようお願い申し上げます。

本会における政治的アプローチに対する考え方や取組につきましては、これまでもニュースや総会・全国会長会議においてお示しさせていただいておりますが、今後とも情報の発信に努めてまいります。

また、ソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）を活用した情報発信においては、断片的なものにならざるを得ないことから、会員をはじめとした読み手に的確に理解をいただけるよう十分に留意させていただきます。

なお、「献金額」につきましては、その実績がないことを申し添えます。

この度は、大変貴重なご意見を頂き有難うございました。正会員のみなさまには上述の内容を説明するとともに、引き続き、ご意見を伺いながら進めて参ります。本会の運営にご理解・ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。